

積極果敢なモノづくりを支える 徹底した 5S 推進

渡邊プレス工業(株)

OA 機器や電気音響機器の部品加工などを手がける渡邊プレス工業(株)。精密板金加工とプレス加工による薄板金属加工を駆使し、試作設計から量産まで幅広く対応する。世界最高水準のレーザー複合機やバンディング加工機など積極的な設備投資を行ったことで、金型を使うことなく量産終了後のサービスパーツを高精度で生産する金型レス生産を実現したほか、最近では工業デザイン会社の賀風デザインとコラボレーションし、製品のデザイン段階から参画することも。これまで培った製造技術やノウハウを活かし、意匠性の高い工業製品を短期間、低コストで生産する取り組みにも注力し始めている。

積極果敢なモノづくりを展開している同社だが、大事にしていることがある。それはモノづくりの基本ともいえる 5S (整理・整頓・清掃・清潔・躰)である。毎年発表される年度方針の先頭に「徹底した 5S の推進」を掲げるほど重視している。そんな同社の 5S 活動も 2013 年度で 9 期目に入った (写真 1)。

会 社 概 要

会社名：渡邊プレス工業(株)
 所在地：〒208-0023 東京都武蔵村山市伊奈平1-71-1
 創立：1947 年
 資本金：4,000 万円
 売上高：8 億円
 従業員数：95 人
 事業内容：OA 機器部品、電気音響関係部品の製造およびその他製品の試作製作など

人材(財)育成を目的に 5S 活動をスタート

同社が 5S 活動を本格的に推進するようになったのは、代表取締役社長の岡本太郎氏が 5S 活動に取り組みたいと思っていたところに 1 人の社員の入社がきっかけだった。社長付総務担当の梯敬二郎氏である。同社に入社する前は、大手加工食品メーカーで工場の生産管理や物流管理、関連会社や協力会社で改善活動の指導してきた経歴を持つ。

そもそも岡本社長が 5S に取り組むことを決意した一番の理由は、人材(財)を育成するためだった。社員教育の一環として位置づけたのである。「5S ができていない職場は仕事や管理ができていない職場、生産効率や品質が悪い職場。5S イコールその人の業務スキルと捉えている」(岡本社長)。

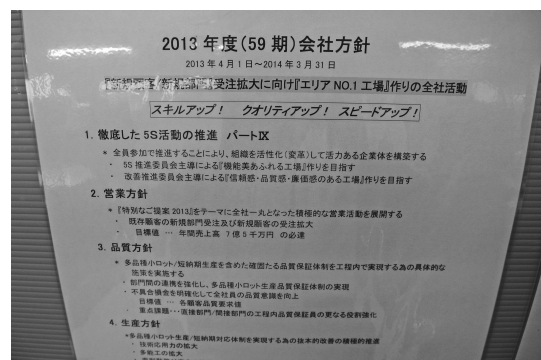


写真 1 2013 年度の年度方針